# 2016 年 九州カップヨットレース

# レース公示

共同主催:福岡ヨットクラブ (FYC) 福岡県セーリング連盟

後 援:福岡セーリング協会

開催日: 平成28年4月29日(金) ~ 5月1日(日)

開催地:福岡市西区小戸3丁目58-1 福岡市ヨットハーバー

## 1. 適用規則

#### 本大会は、以下の規則を適用する:

- 1.1 部門共通 (IRC クラス、オープンクラス)
  - (a) セーリング競技規則(RRS)2013-2016に規定された「規則」
  - (b) JSAF 外洋レース規則 2013
- 1.2 IRC 部門

IRC ルール 2016

1.3 オープン参加の艇は、福岡ヨットクラブが定める特別レーティングを使用する。 特別レーティングは 2016 年 4 月 25 日に公示する。

## 2. 参加資格

- 2.1 艇の参加資格
  - (i) IRC クラス
    - 有効な 2016 年 IRC レーティング(ノーマル、エンドースド)証書 TCC 0.900 以上 1.375 未満を有していること。
  - (ii) オープンクラス
    - (a) 全長が 26feet 以上とする。
    - (b) オープンクラスは4月 30日(土)の オフショア・レースのみとする。
  - (iii) 共通事項
    - (a) JSAF 特別規定 カテゴリー4を満たしていること。
    - (b) IRC クラスレース艇は JSAF登録艇であること。
- 2.2 オーナー及び乗員の参加資格
  - (a) IRC クラス艇 乗員全員 JSAF 会員であること。
  - (b) 乗員は本シリーズを通じて異なる参加艇には乗艇できない。
- 2.3 レース期間中有効なヨット保険証書を有していること。

# 3. 申し込み

- 3.1 参加資格のある艇は、下記の書類を完成させ、必要な参加料と共に、締め切りまでに実行委員会へ送付することにより、参加申込することができる。
- 3.2 (a) 参加費用は、下記の通りである。

(2016年3月31日までに指定口座に振込むこと。)

IRC クラス 50,000 円/艇 30,000 円/艇 30,000 円/艇 30,000 円/ 30,0000 円/ 30,000 円/ 30,0000 円/ 30,0000 円/ 30,0000 円/ 30,0000 円/ 30,0000 円/ 30,0000 円/ 30,0000

(b) その他の費用

パーテイ費 4,000 円/1人

(c) 振込先

# 西日本シティ 銀行 博多駅前 支店 普通口座 3024580 第4回九州カップ実行委員会 代表 佐藤栄一

- 3.3 必要書類 I (2016年3月31日までに提出すること)
  - ① 申込書
  - ② 参加費用 50,000 円/艇の振込受領書のコピー
- 3.4 必要書類Ⅱ (2016年4月20日までに提出すること)
  - ① 誓約書
  - ② レーティング証書のコピー
  - ③ 船検証のコピー
  - ④ 保険証書のコピー
  - ⑤ ISAFメンバーカードのコピー
  - ⑥ パーテイ参加人数
  - ⑥ パーテイ参加費の振り込み 4,000 円/1 人×参加人数分申し込み・参加手続きの詳細は専用ホームページ http://www.fyc-odo.net に 掲載する。

#### 4. クラス

クラスは二つのクラス分けにより以下のとおりとする。

- (a) IRC クラス: 2016 年 IRC レーテイング証書保持艇 インショア・レースは IRC クラスのみとする。
- (b) オープンクラス:上記以外の 26feet 以上のモノハル艇

## 5. 大会日程

5.1 艇長会議

2016年4月29日8時00~ 小戸ヨットハーバー2階 レース本

5.2 日程

日付	予告信号予定時刻	レース	レース数
Apr 29 (金)	09:55	Inshore	3
Apr 30 (土)	08:55	Offshore	1
May 1 (目)	08:55	Inshore	3

- 5.3 その他の日程
  - (a) ウエルカムパーティー 4月 29日(金) 18:00~21:00
  - (b) 表彰式 5月1日(日) 16:00~

#### 6. レース海面およびコース

- 6.1 インショア・レース:小戸沖 博多湾内
  - ・上下 4~5 レグとする。 (帆走指示書に記載する)
- 6.2 オフショア・レース
  - (a) 小戸沖をスタート〜航路ブイ〜玄海島〜相の島〜シタエ曽根〜小戸沖をフィニッシュとするコース。
  - (b) 小戸沖をスタート〜シタエ曽根〜相の島〜シタエ曽根〜小戸沖をフィニッシュとするコース (別紙添付資料を参照)
  - \* オフショア・レースは海況によりクラス別にコースを指定する場合がある。

# 7. 帆走指示書

- (a) 2016年4月25日までに専用ホームページに記載する。
- (b) 艇長会議時に配布する。

## 8. インスペクション

- (a) レース参加艇に対し原則として実艇インスペクションを行う。その日程はレース委員会とレース艇 責任者の協議による。
- (b) インスペクションに当たっては艇の責任者の立ち合いを義務とする。

#### 9. クルー体重の制限

(本項目は IRC レーティング保持の参加艇にのみ適用する)

最大クルー重量:乗艇する乗員の最大合計重量は証書記載の乗員数×85 kgを超えてはならない。(IRC Rule 22.4.1 および 22.4.2 を適用しない。)

#### 10. 上架・係留場所の制限

- (a) レース艇はレース期間中、レース委員会が指定した係留場所に艇を係留しなくてはならない。係留場所は福岡市ヨットハーバとする。
- (b) レース委員会の事前の許可なく、最初のレースをスタートしてから、最後のレースのフィニッシュ まで上架は認められない。

## 11. 無線通信

レース艇の 無線通信・電話・携帯電話の使用を許可する。

## 12. 得点

- 12.1 (a) インショア・レースが 5 レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。
  - (b) インショア・レースが 5 レース以上成立した場合は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。
  - (c) オフショア・レースの得点は除外できないものとする。
- 12.2 ハンディキャップによる得点はタイム・オン・タイムとし修正時間が同一の場合 TCC の小さい艇を上位とする。
- 12.3 得点係数は以下のとおりとする。
  - インショア・レースは係数を 1.0 とする。
  - ・ オフショア・レースは係数を 1.5 とする。

# 13. レースの成立

本レースは1レース終了で成立するものとする。

#### 14. 賞

- 14.1 九州カップ優勝杯は IRC クラス及びオープンクラス の各1 位に授与する。
- 14.2 各クラスともに、2 位、3 位艇にカップを授与する。
- 14.3 各クラスともオフショア・レースのトップフィニッシュ艇に、ファーストホーム賞を授与する。

# 15. レガッタ中の映像の公表・放送・出版・広告媒体への露出

レースの参加者は自艇の映像や名称が公表・放送・出版および広告媒体へ露出されることについて同意 し、またこれに対する対価を求めることはできない。

# 16. 責任の所在

本大会に参加するオーナー・艇長・クルーは自己の責任においてレースに参加するものとする。 本大会の主催団体等は、本大会のための回航および期間中に発生した人的事故(傷害・死亡など)なら びに物的損害(損傷・盗難等)について、その責任を一切負わないものとする。

#### 17. 大会本部

本大会のレース本部は福岡市ヨットハーバ2階に置く。

#### 18. 組織

レース委員長岡村勝美プロテスト委員長太田雄三

九州カップ 2016 実行委員会

委員長 佐藤栄一 副委員長 沼田浩行

#### 19. 問い合わせ

問い合わせ: e-mail numata@replo.co.jp

郵便物送付先 : 福岡ヨットクラブ

〒819-0001 福岡市西区小戸3丁目58-1 福岡市ヨットハーバ内

Tel 092-882-2151 Fax: 092-881-2344 担当:菅原

## 20. 告知

告知は右の URL で行う URL: http://www.fyc-odo.net

以上